

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	AL アミロイドーシスを合併した多発性骨髄腫の臨床的特徴
研究責任者	梨本 淳一郎
研究機関名	日本赤十字社医療センター 血液内科
研究目的と意義	多発性骨髄腫と AL アミロイドーシスはともに腫瘍性に増殖する形質細胞が原因で発症します。近年、多発性骨髄腫と AL アミロイドーシスの原因となる形質細胞の間には、背景の遺伝子異常に違いがあることがわかってきました。その一方で、10%の患者は多発性骨髄腫に AL アミロイドーシスも合併すると言われていています。両者を合併した患者さんに関する報告は限られており、当センターで診断された AL アミロイドーシスを合併した多発性骨髄腫の臨床的特徴を明らかにし、最適な治療について検証していきたいと考えています。
研究方法	<p>対象は 2009 年 1 月～2019 年 11 月の間に当センターで診療した AL アミロイドーシスを合併した多発性骨髄腫の患者さんです。診療上必要性をもって行われたこれまでの検査結果や診療録の内容を元に、患者さんの臨床所見、治療経過を後方視的に解析します。</p> <p>倫理的配慮：解析は、個人情報保護に十分配慮した上で行います。個人名が特定されないよう、患者さんの情報は匿名化されます。上記対象に該当する方で、本研究への登録を希望されない場合は、下記までご連絡ください。登録を希望されなくても不利益を被ることはありません。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 血液内科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22 担当者：梨本 淳一郎 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>